

地域住宅生産者グループ No.233

スガノ建設復興住宅グループ

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
スガノ建設復興住宅の家	岩手県陸前高田地方および大船渡地域

グループの特徴とメッセージ

- ・スガノ建設復興住宅は、要所に岩手県産材を使用して地域の復興、発展に貢献します。
- ・廊下、階段、トイレなどメータモジュールとし狭いながらもゆったり感を出し、癒しのある建築を心掛けます。
- ・バリアフリーを基本として設計におり込み人にやさしい生活空間を作り出します。

グループの基本情報

グループ名称	スガノ建設復興住宅グループ
所在地	岩手県一関市萩荘字袋田136番地1
結成年月	2012年5月
グループ形態	任意団体
主たる業態	工務店
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計12社 原木供給 : 1社 製材 : 3社 建材流通 : 2社 プレカット : 1社 設計 : 2社 施工 : 3社
代表者名	菅原 治道
主な受賞歴・ 活動内容等	

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,000～1,700万円
価格の基準面積	100㎡
価格に含まない 項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費、地盤改良費、浄化槽

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績（年間）

建設戸数*（木造戸建）	17戸	
うち地域材活用の住宅	3戸	
うち長期優良住宅	5戸	
グループとしての 施工実績	なし	
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	20戸	
自由記入欄 （上記以外の実績等）		

*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	小野寺 幸孝	メール	
電話番号	0191-24-4459	FAX	0191-24-3765
ホームページ	http://www.sugano.e-arc.jp		
自由記入欄			

地域型復興住宅
スガノ建設復興住宅の家

地域型復興住宅のイメージと特徴

■ 地域木材利用の家づくり

・住宅の内部に柱、洋間の腰壁などに南部アカマツを使用して木材の良さを取り入れた住空間を提供します。

■ 岩手にあった住まいづくり

・家の方位などにも気遣い、採光の良くとれる快適で長持ちのする家づくりを心掛けております。



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：72 m ² 2階：72 m ²
設計	スガノ建設二級建築士事務所	施工	(株)スガノ建設
施工費	2,300 万円（設計費用は除く）	備考	—

設計方法や地域材活用に関する特徴

主に活用している地域材について	
地域材の名称	南部アカマツ材
樹種	杉、アカマツ、カラマツ
産地	岩手県一関地域
認証制度等	岩手県産材認証推進協議会の県産材証明
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では地域材を多く活用した住宅を供給します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■ 南部アカマツを使った家づくり

- ・ 岩手県内でとれる南部アカマツを利用し、地域材の見える家づくりを計画、提供できます。



地域住宅生産者グループ スガノ建設復興住宅グループ

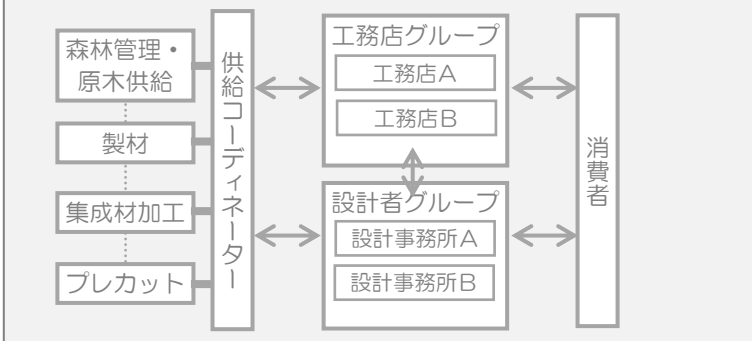
地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■地元生産者による供給体制

- ・スガノ建設復興住宅グループは原木供給・製材・流通・プレカット・設計・施工・建材業者が揃っており、生産供給体制は設計・施工まで十分に行える体制をとっています。



〇〇県〇〇地域型復興住宅生産・流通ネットワークの〇〇体制



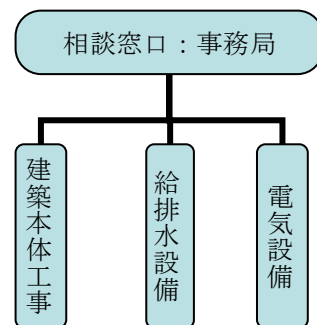
グループ構成員

合計 12 社	
原木供給	: 1 社
製材	: 3 社
建材流通	: 2 社
プレカット	: 1 社
設計	: 2 社
施工	: 3 社

施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■相談体制・維持管理

- ・会社の事務局を相談窓口とし、建物に関する相談をいつでも受け付ける体制とし、維持保全(建物)・維持管理(設備配管等)については施工業者が責任を持って対応する体制をつくっています。



維持保全計画

- ・建物の定期的な点検補修に関する計画

維持管理対策

- ・配管の維持管理(清掃・点検・補修・更新)